

兵庫県  
保険医協会

# 加古川 高砂支部 ニュース

No. 201  
2009年2月15日

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

（連絡先）神戸市中央区海岸通一丁目二一三

神戸フコク生命海岸通ビル五階  
電話 〇七八―三九三―一八〇（代）

## 「毅然と丁寧に」対応することが必要

### 会員懇談会 「税務調査への心がまえ」を開催

加古川・高砂支部は一月二十四日、加古川市民会館「つつじ」で、協会税務講師団・浦上立志税理士を講師に新年会をかねた会員懇談会「税務調査への心がまえ」を開催、医師ら七人が参加した。

浦上税理士は、最近の税務調査の傾向として、ホームページやインターネットなど電子化による情報収集が充実していることや、接触率の向上を重視した調査が行われていることなど具体例も示しながら詳しく解説。近年では受診抑制による増患対策として一部負担金を徴収しない医療機関もあることから、調査時に窓口日計表や領収証控のチェック、現金出納帳との突合などが行われているとした。税務調査への対処姿勢については、何を知りたいのかを調査官に明らかにさせ、「必要なものは出すので勝手に触れないで欲しい」などとはっきり意思表示し、居室などプライバシーに関わる場所への立入りは断り、カルテの閲覧を要求されても守秘義務を主張し拒否することが必要であるとした。とくに、専従者給与や接待交際費は指摘されやすい項目であり、実際の業務内容を明示できるようにしておくことや、接待交際費についても請求書や領収書に具体的内容を記録しておくことが重要であるとされた。



税務調査への対応法などについて学んだ

まとめとして、調査の通知があれば顧問税理士や協会に相談した上で、「毅然と丁寧」に対応し、威圧的な言動には是正を求めることが必要であると強調した。参加者からは、「どのような医療機関が調査対象になるのか」「自動車などの程度まで経費とみなされるのか」などの質問が出された。

### 2009年度介護報酬改定研究会

#### 【神戸会場】

日時 3月25日（水）午後2時～4時  
場所 兵庫県農業会館 11階大ホール

#### 【姫路会場】

日時 3月28日（土）午後3時～5時  
場所 姫路じばさんビル 9階ホール

### 介護報酬改定研究会 を開催します

昨年末、社会保障審議会・介護給付費分科会で介護報酬改定案が答申され、本年四月から実施されます。介護保険制度発足以来初めて三%引き上げられることが決まりました。介護現場で働く従事者の処遇改善のため引き上げを決定したと言われていますが、劣悪な労働条件の改善にはまだまだ不十分との声が多数出ています。

協会では、改定内容を説明するとともに、抜本的な介護報酬の引き上げを求める運動を進めるため、介護報酬改定研究会を左記の日程で開催します。今からご予約ください。

# 兵庫県の福祉医療改悪にストップを!

## 加印社保協が社会保障施策の拡充を求めて二市二町と懇談

加古川・高砂支部が加盟している加印社会保障推進協議会(会長橋本能直支部長、以下加印社保協と略)は、加印地域二市二町と、国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険制度、障害者福祉、兵庫県行革プランなどについて、懇談を行った。加印社保協からは、加盟団体代表や地域住民も含めたべ四十七人が参加。事前に提出した「介護・福祉・医療など社会保障施策の拡充についての要望書」に基づき意見交換を行った。

要望書の中で、①国庫負担を増額して国民健康保険料を引き下げること、②後期高齢者医療制度を廃止するよう国へ働きかけること、③後期高齢者医療制度、国民健康保険とも保険料滞納者に対して一律に資格証明書を発行しないこと、④七月に予定されている重度高齢者医療費助成制度、老人医療費助成など福祉医療制度の一部負担金引き上げ、所得制限の強化



加古川市 (1/23)



播磨町 (1/26)



高砂市 (1/28)

など兵庫県の行革プランを凍結するよう県に要望することなど、とくに低所得者に対する施策の改善を求める項目について市町の見解を求めた。

懇談の中で当局は、後期高齢者医療制度、国民健康保険の資格証明書の発行について「相互扶助の観点から資格証明書の発行はやむを得ない(加古川市)」「制度上決められていることなのでご理解いただきたい(稲美町)」などと国追隨の姿勢に終始した。国保法改正による中学生以下の子どもへの保険証の無条件交付については、「一月から対象者に郵送で送付している(高砂市)」とする一方、「一律に郵送すると滞納してもよいという考えになる。保険料を払っていただく意識付けが必要なので窓口対応としている(播磨町)」とした。また、兵庫県の行革プランについては、「昨年発表された一次案に比べ低所得者に配慮した内容。要望する予定はない



稲美町 (1/27)

(播磨町)」などと回答、あらためて福祉医療改悪を凍結するよう要望した。

参加者からは「資格証明書が発行されれば医療が受けられなくなる。高齢者は死ぬということか」「生活費を切り詰めている中、これ以上負担が増えると生活できなくなる。福祉医療を改悪しないで欲しい」などの意見が出された。

